

5 学年題材指導計画

ひびきのある声で伸び伸びと歌おう（2 時間扱い）

1. 題材のねらい

声の出し方に気を付けて、響きのある声で伸び伸びと歌えるようにする。

2. 教材について

(1) こいのぼり（文部省唱歌）

《学習指導要領との関連》A(3)ア

季節の歌で昔からよく歌われてきた愛唱歌である。楽曲は、A(8)B(8)の二部形式で最終フレーズに曲の山を構成している。のリズムが、生き生きとした躍動感を感じさせる曲である。歌詞は、文語で書かれている部分が多く、いまの子どもたちにはわかりにくい部分があるが、5月の空にこいのぼりが翻る情景を歌っており、その情景を想像しながら味わって楽しく歌えるようにしたい。

* 選択教材

《学習指導要領との関連》A(1)ア、A(2)ア、A(3)ア、B(1)ア

(2) ビリーブ（杉本竜一作詞・作曲）

テレビ番組のエンディングテーマ曲として広く知られた曲である。子どもたちも、音楽集会で幾度となく歌っており、好きな曲のひとつとなっている。歌詞は未来に向かって歩いていこうとする心情を描いている。また、メロディーはなめらかな旋律が続き、音階も低いシの音から高いドの音までで歌いやすい。低い発声の部分もあり、声の出し方に十分注意させながら拍の流れに乗って、気持ちをこめた歌い方を工夫するようにしたい。

(3) 飛べ ペガサス（成瀬左千夫作詞、橋本祥路作曲）

ギリシャ神話に登場する天馬ペガサスを題材にした力強い歌である。二部合唱であるが、和声的な合唱の他、対位的な合唱の楽しさも味わうこともできる。その違いを感じ取って、生き生きとした歌い方を工夫するようにしたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価 規準	斉唱や合唱に関心をもち、進んで歌おうとしている。	友達と一緒に声を合わせて歌うことよさや喜びを感じ取っている。	範唱を聴いて、リズムや音程、発声に気を付けて歌っている。	友達の発表の声の重なりや響き合いを感じ取って聴いている。

<p>学習活動における具体的な評価規準</p>	<p>響きのある明るい声で歌おうとしている。 【Aと判断するキーワード】 リズムの違いを意識 歌詞の内容の解釈 曲の山を意識 自分の歌ってみたい曲を選び、進んで範唱を聴いたり歌ったりしようとしている。 【Aと判断するキーワード】 理由の積極的な発表 友達への積極的な働きかけ 強弱など表現も意識した歌唱への取り組み 歌詞の内容の解釈</p>	<p>自分の選んだ曲の構成を理解し、友達と一緒に歌い方を工夫している。 【Aと判断するキーワード】 曲の山を意識 話合いへの積極的なかわり</p>	<p>音程や発声の仕方に気を付けて歌っている。 【Aと判断するキーワード】 常に正確な音程 豊かな音量</p>	<p>友達の演奏のよさを感じ取って聴いている。 【Aと判断するキーワード】 積極的な聴く態度 積極的な発表 自分の表現へ生かす</p>
-------------------------	--	---	---	--

4. 指導と評価の計画(2時間扱い) : 取り扱い項目 取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体的評価規準	指導要領との関連	内容のまとまりとの関連				評価方法等
				歌唱	器楽	創作	鑑賞	
1	<p>【こいのぼり】 範唱を聴いて、どんな感じの曲かつかむ。 ・歌詞の内容について調べる。 ・発声に気を付けて歌う。 ・伴奏に合わせて、リズムに気を付けながら歌う。 * 選択教材 【ピリープ】 【飛べ ペガサス】 範唱を聴いて、それぞれの楽曲の感じをつかむ。 ・それぞれの楽曲全体の印象や旋律 和声などについて気付いたことを話し合う。 ・自分が歌ってみたい曲を選択する。 ・主旋律の音程に気を付けながら、伸び伸びと歌う。</p>	<p>ア -</p> <p>ア -</p> <p>ア -</p>	<p>A(3)ア</p> <p>A(1)ア</p> <p>A(1)ア</p>					<p>行動観察 歌唱聴取 学習カード</p>

